



報道機関 各位

記者発表資料 令和5年3月20日（月） 問い合わせ先：特別支援教育室 室長：長谷場 担当：田村、安藤 電話：829-1667 内線：4077

さいたま市立ひまわり特別支援学校に「知的障害教育部門高等部」を開設します

さいたま市教育委員会では、市立ひまわり特別支援学校において知的障害者である生徒を受け入れるために、令和5年4月から「知的障害教育部門高等部」を開設します。

- 1 開設年月日
令和5年4月1日（土）
- 2 開設する部門及び学部
知的障害教育部門 高等部
- 3 入学者数
第1学年 7名
- 4 対象生徒
 - ・ 主たる障害が知的障害である者
 - ・ 自宅から学校まで徒歩又は公共の交通機関による自力通学が可能な者
- 5 知的障害教育部門高等部の教育活動の特色
 - ・ 地域社会で生活する力を育成する生活単元学習
学校と地域を学びの場とし、近隣の公共施設・公共交通機関・商業施設等を利用した体験的学習を通して、生活する力を育みます。
 - ・ 地域と連携したデュアルシステムによる職業教育
学校近隣の連携先の施設での就業体験と学校での振り返り等の学習を組み合わせ、働く際に必要となる力を身に付けます。
 - ・ 福祉、企業と連携した生徒ひとり一人に応じた進路指導
就労継続支援B型事業所、就労移行支援事業所、一般企業等と連携を図り、産業現場等における実習を行います。

さいたま市立ひまわり特別支援学校に
「知的障害教育部門高等部」を開設します

ひまわり特別支援学校

知的障害教育部門
(高等部)



肢体不自由教育部門
(小学部・中学部・高等部)

【令和5年度入学】

高等部 第1学年 7名

【入学式】

令和5年4月11日(火)

- 肢体不自由のある児童生徒と知的障害の生徒という、多様な障害のある児童生徒が、交流を通して社会性やコミュニケーションの力を育む。

さいたま市立ひまわり特別支援学校に 「知的障害教育部門高等部」を開設します



知的障害教育部門高等部の目指す生徒像



- 挨拶を進んで行き、良好な人間関係をつくり、協力・協働できる生徒
- ルールを守り、規則正しい生活を送り、社会生活する力を高める生徒
- 将来について考え、健康を増進し、働く力を高める生徒
- 主体的に取り組み、自ら考え判断し、自律的に行動する生徒



さいたま市立ひまわり特別支援学校に 「知的障害教育部門高等部」を開設します

知的障害教育部門高等部の教育活動の特色

地域社会で 生活する力を育成する 生活単元学習

学校と地域を学びの場とし、近隣の公共施設・公共交通機関・商業施設等を利用した体験的学習を通して、生活する力を育む。



地域と連携した デュアルシステム

学校の近隣施設と連携し、デュアルシステムによる職業教育を行う。



生徒一人ひとりに 応じた進路指導

就労継続支援 B 型事業所、就労移行支援事業所、一般企業等と連携を図り、産業現場等における実習を行う。



さいたま市立ひまわり特別支援学校に
「知的障害教育部門高等部」を開設します



ひまわり特別支援学校
公式キャラクター
リオン

